

平成 29 年度 公益財団法人京葉鈴木記念財団 事業報告書

I 概況

1. 支援者による寄付金

当財団は、当期(平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日まで)に、京葉鈴木グループ (K S G) 各社 19 件、K S G 社員 43 件、社外 62 件で合計 124 件、50,592,000 円の協力を得ることが出来ました。(別紙参照 前年比-123 件、¥2,099,000 増額)

2. 助成先 (平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日まで)

95 件に対して合計 8,678,556 円の支援する事が出来ました。詳細は別紙のとおりです。(前年比+14 件 ¥434,536 減額、総費用¥3,002,943 増額)

3. 施設利用状況について

延べ 件 (前年比 件) に対して、(船橋グラウンド 件、豊富グラウンド 件、蓮沼合宿所 件、東小岩バッティングジム 件、鹿骨会議室 件) 当財団が借上げている施設を、無償貸与することができました。

II 今期課題

1. 公益法人 7 期目となり、基本ルールの遵守と、法人の更なる安定経営を目指す。
2. 支援先の拡大を望み、青少年健全育成により一層関与する。
3. 寄付金の税制を理解してもらい安定的に財源を確保する。